



## NPO 法人六星による市長表敬訪問について

第13回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞において、実行委員会特別賞を受賞したことから、市長を表敬訪問します。

### 記

- 1 日 時 令和5年4月24日（月） 午後2時～2時15分
- 2 場 所 浜松市役所5階 市長室
- 3 報告内容 第13回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞  
実行委員会特別賞の受賞報告
- 4 報告者 特定非営利活動法人六星  
代表理事 斯波 千秋（しば ちあき）  
ウイズ蛸塚施設長 古橋 友則（ふるはし ともり）

### 5 参 考

#### (1) 第13回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞

「人を幸せにする経営」をしている大切な会社を1社でも増やしたいという思いで「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞実行委員会・法政大学大学院中小企業研究所・人を大切にしたい経営学会が顕彰制度をスタートしている。

◎応募資格：過去5年以上にわたり、以下の6項目に該当している会社

- ・希望退職者の募集や人員整理をしていない
- ・重大な労働災害を発生させていない
- ・一方的なコストダウン等理不尽な取引を強要していない
- ・障害者の雇用率は法定雇用率以上である。
- ・営業黒字で納税責任を果たしている。
- ・下請代金支払防止法等の法令違反がない。

#### (2) 特定非営利活動法人六星

平成8年4月に障害者授産施設「ウイズ」（半田町）を全国初の視覚障害者中心の小規模作業所を開設した。白杖づくり、点字印刷、小物づくりなどの作業を通して、視覚障害者が社会で安心して楽しく生活できるような技術と精神力を身に着ける「視覚障害者リハビリテーション」を実施している。

平成18年からNPO法人六星として活動し、現在、「ウイズ半田」「ウイズ蛸塚」「ウイズかじまち」にて就労継続支援B型事業等を実施している。

